

### 第13回『言葉の向こうに』

第13回目の道徳では、あるサッカーチームのファンである主人公が、そのチームの中で特に好きな選手をめぐり、インターネットのファンサイト上で別のファンとトラブルになるという話から、「異なるものの見方や考え方をもつ人と関わる時、大切なことは何か」を考えました。みんなにとって身近なSNSが関係したトラブルを扱った話だったので、自分の経験とも結びつけて考えている人がたくさんいました。みんなは自分の言葉に責任が持っていますか？言葉がもつ力について、よく考えてみてくださいね。

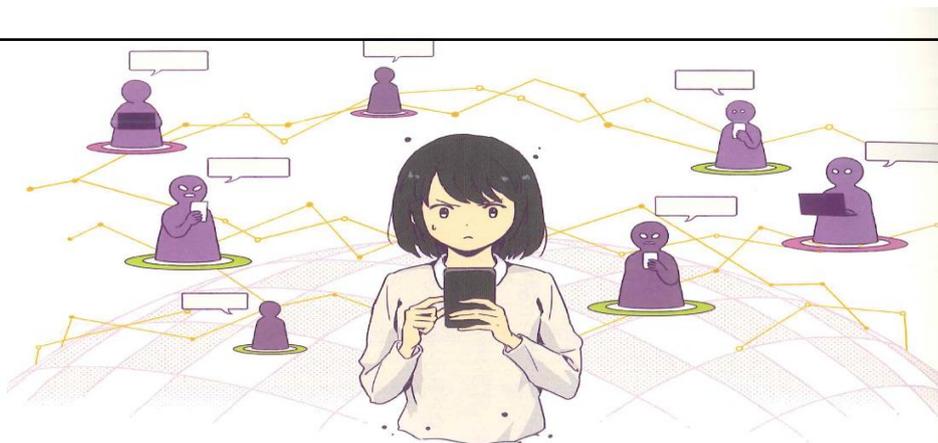
#### みんなの意見

「思いっ切り外の空気を吸った」私は、どんなことを考えていたのでしょうか。

- A選手を守っているつもりでやったけど、こんなしょうもないケンカをしていたら、A選手を守っていることにはならない。
- 人の顔を思い浮かべて、今どう思っているか考えてコメントしよう。
- 私の言ったことで、誰かが嫌な思いをしたのかな。
- 自分のことしか考えていなかった。
- 今までの自分じゃなくて、新しい自分になりたい。
- 悪口を書いている人と同じことをしていたんだな。

異なるものの見方や考え方をもつ人と関わる時、大切なことは何でしょうか。

- 自分の言うことだけが正しいと思わず、色々な見方や考え方を理解する。
- その言葉を受けて相手がどう思うか考えてから行動する。
- 相手がどんな考え方をするのかはそれぞれ違うから、みんなが嫌な気持ちにならないようにする。



## 言葉の向こうにいる人の顔を 思い浮かべていますか？